

北見武道通信

令和7年4月3日 00737号

編集者:佐藤寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】都道府県対応(オンライン)弓道大会



去る、3/20に北見市武道館にて、都道府県対応(オンライン)弓道大会が開催されました。コロナ禍でも大会を実施する為オンラインでの大会が開催されるようになりました。大会は5回目を数え、北海道は4回目の参加となります。今年は初めて47都道府県が全て出そろった大会となりました。参加チームは60歳以上が1名、40~59歳が2名、39歳以下が2名の計5名でチームを作ります。各チーム5名で4本ずつ射って、総的中が多いチームからの予選通過となり、上位16チームで決勝トーナメントを行います。昨年は15中が予選通過ラインで、結果14中と一本足りず予選通過出来なかつたので、「今年こそは！」と望みましたが、今年は14中が予選通過ラインで結果13

中とまたもや一本足りず予選敗退となりました。快適なWifi環境をご提供頂き、スムーズな大会が運営できました。ご協力頂いた北見市武道館には感謝致します。来年は代表選出の方式が変わるので、北見市で開催されるかは解りませんが、リベンジ出来る様頑張りたいと思います。(川戸)

〈参加者は以下の通り〉 監督:川戸 裕児 北見:高原 真士人 網走:佐藤健太郎 北見:南 敏和
札幌:高橋 佑弥 北広島:中田 祥



空手道に尽力! 3月23日(日)市武道館「道場2」に於いて空手の練習試合が開催されました。「柏悠会」は熱心な練習に加え他団体との合同練習試合を開催し空手道の普及に尽力しています。(佐藤)

事務所の花シリーズ「ネコヤナギ」

山から猫柳を採ってきて頂き、春の訪れを感じる事が出来ました。(幸)



連載 中国「老子」の思想 八十章 わが桃源郷 国は小さく、人口は少ない。たとい人並すぐれた人材がいようと、腕のふるう余地がない。住民はすべて生命を大切に、遠くへ足を伸ばさない。船にも車にも乗る必要がなし、武器も使い道がない。文字を書いたり読んだりするごさしさを忘れて、ひたすら現在のままの衣食住に満足し、生活を楽しんでいる。手の届きそうなく隣の国とも、絶えて往来しない。これが、わたくしの理想郷である。(人並すぐれた人材) 原文は「什伯之器」。各種の便利な器具類(王弼)、十人頭、百人頭となり得る才人(蘇鉄)、兵器(踰越)など、解釈は多様に分かれている。(文字を・・・忘れて) 原文は「繩を結びてこれを用いしむ」。文字の使用される以前の時代では、繩に結び目を作って記憶のたすけにするのが、世界共通の現象であった。「約を結ぶ」ということばも、この習慣から生じたものである(約束とは、もともと結び目の意味)。原文:小國寡民、使有什伯之器而不用。使民重死而不遠徙。雖有舟輦、無所乘之、雖有甲兵、無所陳之。使民復結繩而用之、甘其食、美其服、安其居、樂其俗。鄰國相望、雞犬之聲相聞、民至老死不相往來。最終八十一章に続く